



平成 30 年 10 月 30 日
佐賀大学理工学部

田中徹教授が第 34 回マツダ研究助成に採択、学内にて贈呈式を開催

【概要】

電気電子工学科の田中 徹 教授が、第 34 回（2018 年度）マツダ研究助成に採択され、2018 年 10 月 24 日（水）に理工学部長室にて贈呈式が開催されました。

【本文】

電気電子工学科の田中 徹 教授が、公益財団法人マツダ財団の科学技術振興を目的とした研究助成「第 34 回（2018 年度）マツダ研究助成－科学技術振興関係－」に採択され、2018 年 10 月 24 日（水）に理工学部長室にて助成金の贈呈式が開催されました。

同財団は、科学技術の振興や次代を担う青少年の健全育成への助成などを行う目的で、1984 年に自動車メーカー「マツダ株式会社」により設立され、科学技術関係の研究助成の実施は本年で第 34 回目となります。今年度の公募では、全国から 406 件の応募があり、31 件が採択されました。田中 徹 教授は「マルチバンドギャップ半導体材料を用いた人工光合成技術の開拓」という研究課題で採択されました。

贈呈式には、マツダ財団の山内 真 常務理事・事務局長が来訪され、渡 理工学部長、豊田 副学部長（研究担当）同席のもと、田中 徹 教授に研究助成の贈呈書が手渡されました。その後、研究における課題や今後の展開について懇談が行われました。



贈呈式の様子



記念写真（右からマツダ財団 山内常務理事・事務局長、渡学部長、田中教授、豊田副学部長）